

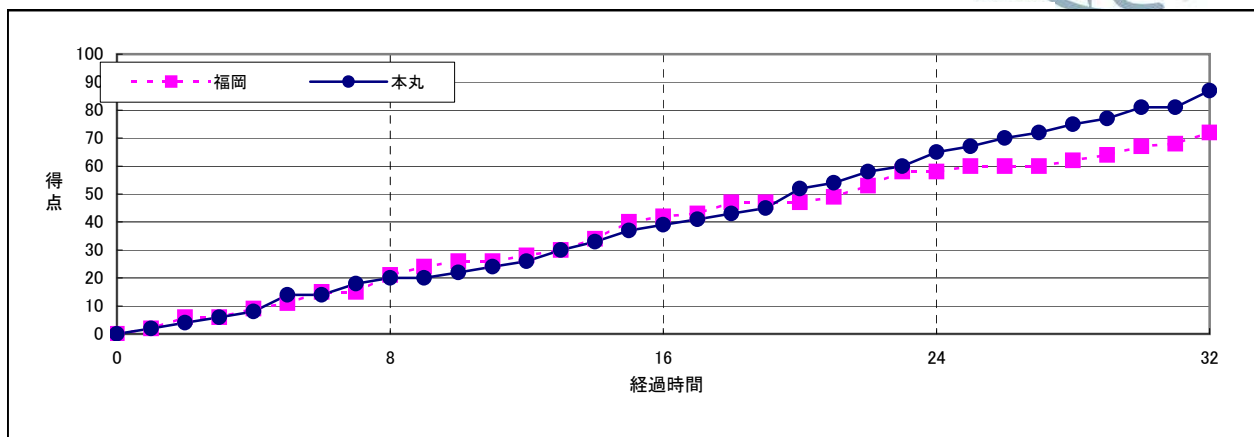
【game report】

No. 1 - SG - 6

平成20年度全国中学校体育大会
第38回全国中学校バスケットボール大会



試合区分	1日目 男子 SGコート第6試合 予選リーグG		
日時	8月23日(土)		16:10 ~
会場	新発田市カルチャーセンター		
結果	福岡	72	87
	福岡		
審判	主審 浜本 伸	副審 磯辺 浩志	



【個人トータル表】 ×=スターティングメンバー / =出場選手 空欄=出場なし

福岡							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	津川謙史朗	×	14	2	4	0	1
5	川口 颯	×	3	0	1	1	2
6	山口拓也	×	18	3	4	1	3
7	吉丸修太	×	14	0	7	0	0
8	山本純平	×	20	0	9	2	0
9	坂本龍之介	/	0	0	0	0	0
10	塚本尚司	/	3	1	0	0	0
11	田崎拳哉						
12	柳井秋人						
13	木下俊輔						
14	末松耕平						
15	馬渡健吾						
16	増野大輔						
17	坪内慎吾						
18	高橋一希						
監	下川智紀	/	/	/	/	/	/
C	蛭川秀樹	/	/	/	/	/	/
合計			72	6	25	4	6

本丸							
No.	選手氏名	Pl-in	得点	3P	2P	FT	反則
4	藤井祐希	×	11	1	3	2	0
5	富樫勇樹	×	34	4	11	0	2
6	田中光	×	20	0	10	0	1
7	川崎龍太郎	×	0	0	0	0	0
8	反町駿太	/	0	0	0	0	2
9	溝坂太成	×	22	2	7	2	3
10	山宮弘毅						
11	平川啓太郎						
12	坂井俊太郎						
13	水戸大志						
14	木竜泰生						
15	本間翔太郎						
16	花野文昭						
17	佐々木和也						
18	羽田和寛						
監	富樫英樹	/	/	/	/	/	/
C	田中利明	/	/	/	/	/	/
合計			87	7	31	4	8

3P=3ポイントシュート 2P=2ポイントシュート FT=フリースロー

福岡、本丸ともに1勝を挙げた後の2試合目。両チームともDefはハーフマンツーマンでスタート。試合開始直後から両チームとも高い身体能力を生かした攻撃を展開する。福岡が#4の連続ジャンプシュートを成功させれば、本丸は#4、#9の3Pで応戦する。一時、本丸が速攻から立て続けに加点し、点差を5点に広げるが、福岡は#4、#6の連続3Pで一気に逆転し、福岡21-20本丸で1Qを終了する。2Qも一進一退の緊迫した攻防が続く。本丸は#5が鋭いドライブシュートやトリッキーなループシュートを決め、観衆を魅了する。福岡は#7、#8を中心にしたスクリーンプレイや#8の力強いセンタープレーで粘りを見せる。本丸もセンター#6がゴール下の粘り強いOffで対抗し、センター同士の激しい戦いとなる。前半、福岡42-39本丸で折り返す。後半も手に汗握る展開が続くが、3Q4分過ぎ、本丸はDefをオールコートのマンツーマンプレスに変える。激しいプレッシャーから連続して得点を奪い、福岡を引き離しにかかる。福岡も流れを切ろうと#9が本丸#5を激しくマークするが、本丸#5はそのマークをかいくぐり、フックシュートや3Pを次々と成功させ、主導権を渡さない。4Q開始直後、本丸#4がバスケットカウントを得てガッツポーズ。会場の盛り上がりも最高潮となる。残り時間5分、本丸70-60福岡となったところで、福岡後半2回目のタイムアウト。タイムアウト後も最後まで諦めずに攻め込むが、福岡のシュートはわずかにリングからそれ、逆に本丸の速攻を許してしまう。最後まで集中を切らさず、自分たちのペースを保ち続けた本丸が、87-72で快勝した。両チームとも高い個人技が随所に光る、見応えのある好ゲームであった。

記録者： 吉沢 祐一